



## 平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 浅香工業株式会社  
 コード番号 5962 URL <http://www.asaka-ind.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部本部長  
 四半期報告書提出予定日 平成27年2月13日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 古賀 秀一郎

(氏名) 岡田 実

TEL 072-229-5137

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第3四半期の業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	6,936	7.3	228	185.7	247	185.1	149	213.9
26年3月期第3四半期	6,463	△0.4	80	△54.1	86	△51.3	47	△54.6

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	15.60	—
26年3月期第3四半期	4.97	—

#### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭
27年3月期第3四半期	6,465		2,725		42.2	283.55
26年3月期	5,874		2,522		42.9	262.32

(参考)自己資本 27年3月期第3四半期 2,725百万円 26年3月期 2,522百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	4.00	4.00
27年3月期	—	0.00	—		
27年3月期(予想)				4.00	4.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年3月期の業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,900	2.7	230	37.6	250	26.8	160	49.1	16.64

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期3Q	10,370,800 株	26年3月期	10,370,800 株
27年3月期3Q	757,514 株	26年3月期	754,477 株
27年3月期3Q	9,614,360 株	26年3月期3Q	9,617,492 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
4. 補足情報 .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策の継続と日銀による追加金融政策を背景に、引き続き企業収益や雇用・所得環境などが改善され、全体的に緩やかな回復基調となったものの、消費税増税後の冷え込んだ個人消費の回復は鈍く、また、円安等による原材料価格の上昇や不安定な海外経済による影響が懸念され、先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような情勢下におきまして、当社は、新規販路の開拓と製品開発に取り組み、営業戦力強化のもと、売上拡大に努力するとともに、設備投資における物流機器類の受注状況が、緩やかながらも回復基調にあり、売上高は6,936百万円(前年同期は6,463百万円)となりました。

利益面につきましては、国内ショベル等の大幅な売上増に加え、引き続きコストの低減と諸経費の節減等に努めた結果、営業利益は228百万円(前年同期は80百万円)、経常利益は247百万円(前年同期は86百万円)、四半期純利益は149百万円(前年同期は47百万円)となりました。

なお、セグメント別の業況は次のとおりであります。

## (生活関連用品)

ショベル類につきましては、昨年2月の関東地方の降雪の影響により、4月以降においても、ショベルの売上は順調に推移し、また、9月以降、関東地方を中心に降雪準備による除雪用ショベルの売上が大きく伸びた結果、国内向け売上高は1,061百万円(対前年同期比38.9%増)となりました。輸出は、経済制裁等の影響から、主力取引先であるイラン向けの受注ができない状況のなか、他の諸外国へも拡販努力するものの売上高は54百万円(対前年同期比16.2%減)となり、ショベル類全体の売上高は1,115百万円(対前年同期比34.6%増)となりました。

また、アウトドア用品類、工事・農業用機器類につきましては、消費税増税に伴う駆け込み需要の反動減や原材料高騰による価格改正等の影響もあるなか、夏場の天候不順等が続いたことから、季節商材の売行きが伸び悩み、売上高は3,947百万円(対前年同期比2.6%減)となり、生活関連用品全体の売上高は5,063百万円(対前年同期比3.7%増)となりました。

## (物流機器)

業界内における設備投資は、企業収益の改善を背景に、緩やかながらも回復傾向が続いており、依然として価格競争等の影響はあるものの、拡販策の展開と売上拡大に努力した結果、売上高は1,872百万円(対前年同期比18.4%増)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末における資産、負債、純資産の状況は、次のとおりであります。

なお、記載内容は前事業年度末と比較しております。

## (資産)

流動資産は、484百万円増加し4,998百万円(前事業年度末は4,514百万円)となりました。これは主に現金及び預金が213百万円減少したものの、受取手形及び売掛金が284百万円、商品及び製品が106百万円、未収入金が256百万円それぞれ増加したことによるものであります。

固定資産は、107百万円増加し1,467百万円(前事業年度末は1,359百万円)となりました。これは主に投資有価証券が82百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、591百万円増加し6,465百万円(前事業年度末は5,874百万円)となりました。

## (負債)

流動負債は、369百万円増加し3,459百万円(前事業年度末は3,089百万円)となりました。これは主に支払手形及び買掛金が274百万円、短期借入金が68百万円それぞれ増加したことによるものであります。

固定負債は、18百万円増加し280百万円(前事業年度末は261百万円)となりました。これは主に長期借入金が12百万円減少したものの、固定負債のその他に含まれている繰延税金負債が25百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、388百万円増加し3,740百万円(前事業年度末は3,351百万円)となりました。

## (純資産)

純資産は、203百万円増加し2,725百万円(前事業年度末は2,522百万円)となりました。これは主に利益剰余金が111百万円、その他有価証券評価差額金が53百万円、繰延ヘッジ損益が38百万円それぞれ増加したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期累計期間の状況を踏まえて、平成27年3月期通期の業績予想に関する事項につきまして修正をいたしました。

なお、詳細につきましては、平成27年2月10日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成26年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	946,620	733,123
受取手形及び売掛金	1,920,348	2,205,150
商品及び製品	1,086,590	1,192,890
仕掛品	38,062	42,742
原材料及び貯蔵品	121,475	143,796
未収入金	340,299	597,172
その他	66,872	88,294
貸倒引当金	△6,000	△4,700
流動資産合計	4,514,269	4,998,470
固定資産		
有形固定資産	313,054	330,403
無形固定資産	87,402	85,432
投資その他の資産		
投資有価証券	592,540	675,345
その他	370,384	377,195
貸倒引当金	△3,419	△857
投資その他の資産合計	959,504	1,051,683
固定資産合計	1,359,961	1,467,519
資産合計	5,874,231	6,465,989
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,872,798	2,147,684
短期借入金	842,432	911,152
未払法人税等	91,857	53,007
賞与引当金	73,100	36,600
設備関係支払手形	3,883	71,204
その他	205,776	239,840
流動負債合計	3,089,848	3,459,488
固定負債		
長期借入金	90,424	77,448
退職給付引当金	130,700	136,600
その他	40,710	66,600
固定負債合計	261,834	280,648
負債合計	3,351,682	3,740,136

(単位:千円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成26年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	829,600	829,600
資本剰余金	509,408	509,408
利益剰余金	1,161,088	1,272,598
自己株式	△85,468	△85,884
株主資本合計	2,414,628	2,525,722
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	108,491	162,430
繰延ヘッジ損益	△570	37,700
評価・換算差額等合計	107,920	200,130
純資産合計	2,522,548	2,725,853
負債純資産合計	5,874,231	6,465,989

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	6,463,902	6,936,113
売上原価	4,913,194	5,182,020
売上総利益	1,550,707	1,754,092
販売費及び一般管理費	1,470,668	1,525,442
営業利益	80,038	228,649
営業外収益		
受取配当金	11,209	11,712
受取保険金	7,533	31,526
その他	6,736	8,526
営業外収益合計	25,478	51,766
営業外費用		
支払利息	11,303	10,775
手形売却損	6,564	5,811
賃貸借契約解約損	—	12,600
その他	692	3,292
営業外費用合計	18,560	32,479
経常利益	86,957	247,936
特別利益		
補助金収入	—	15,000
特別利益合計	—	15,000
特別損失		
固定資産圧縮損	—	15,000
特別損失合計	—	15,000
税引前四半期純利益	86,957	247,936
法人税、住民税及び事業税	15,000	81,000
法人税等調整額	24,174	16,961
法人税等合計	39,174	97,961
四半期純利益	47,782	149,975



## (3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

(売上高内訳)

(千円未満切捨)

期 別 品 種 別			前第3四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)			当第3四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)			増 減	
			金 額	構 成 比		金 額	構 成 比		金 額	率
			千円	%	%	千円	%	%	千円	%
生 活 関 連 用 品	シ ョ ベ ル 類	国 内	763,849	92.1		1,061,323	95.1		297,474	38.9
		輸 出	65,218	7.9		54,620	4.9		△10,597	△16.2
		小 計	829,067	100.0	12.8	1,115,944	100.0	16.1	286,876	34.6
	農 業 用 機 器 類	国 内	4,032,672	99.5		3,929,979	99.6		△102,692	△2.5
		輸 出	20,114	0.5		17,637	0.4		△2,477	△12.3
		小 計	4,052,786	100.0	62.7	3,947,616	100.0	56.9	△105,169	△2.6
	小 計	国 内	4,796,521	98.3		4,991,303	98.6		194,781	4.1
		輸 出	85,332	1.7		72,257	1.4		△13,075	△15.3
		小 計	4,881,854	100.0	75.5	5,063,560	100.0	73.0	181,706	3.7
物 流 機 器	国 内	1,582,048	100.0		1,872,552	100.0		290,504	18.4	
	輸 出	—	—		—	—		—	—	
	小 計	1,582,048	100.0	24.5	1,872,552	100.0	27.0	290,504	18.4	
合 計	国 内	6,378,569	98.7		6,863,855	99.0		485,285	7.6	
	輸 出	85,332	1.3		72,257	1.0		△13,075	△15.3	
	合 計	6,463,902	100.0	100.0	6,936,113	100.0	100.0	472,210	7.3	